

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会
2018年度春季学術大会（第148回）
プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts,
The 148th Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry
June 14-15 2018, Yokohama

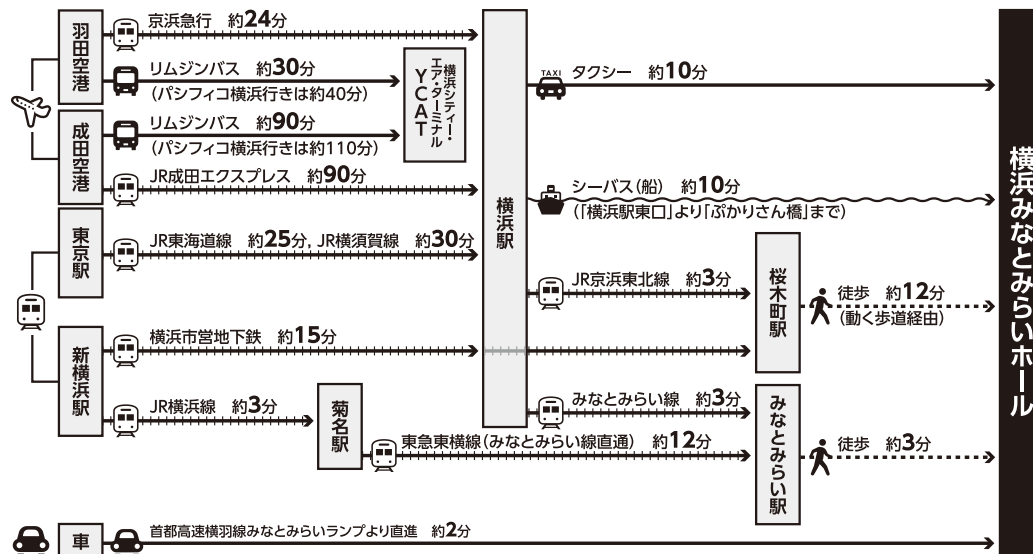
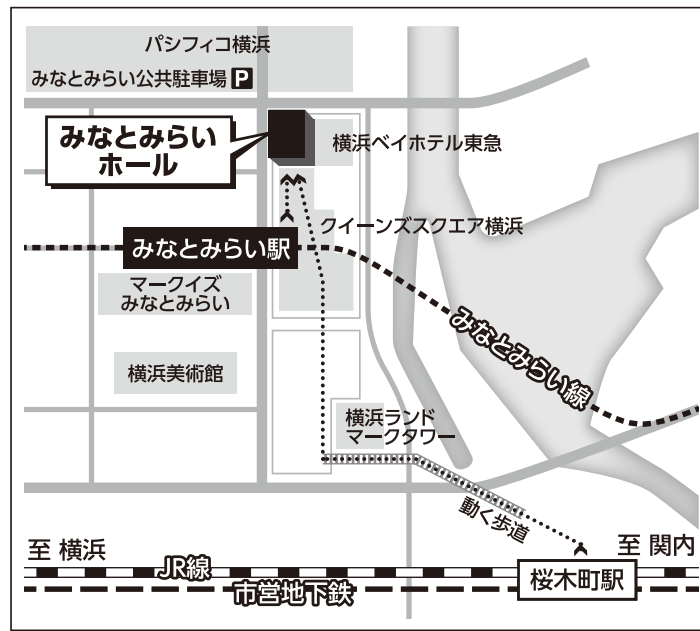
2018年6月14日（木），15日（金）
横浜市 横浜みなとみらいホール
大会テーマ「Future Strategy」



会場へのご案内

横浜みなとみらいホール

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6 TEL:045-682-2020



東京駅より

JR東海道線・横須賀線を利用、横浜駅にて、

- みなとみらい線に乗り換え、みなとみらい駅(東急東横線直通)下車、「クィーンズスクエア横浜連絡口」より徒歩3分
- JR京浜東北線・根岸線／横浜市営地下鉄に乗り換え、桜木町駅下車、動く歩道からランドマークプラザクィーンズスクエア1階奥(徒歩12分)

東海道新幹線 新横浜駅より

- JR横浜線を利用、菊名駅にて、東急東横線元町・中華街方面(特急・みなとみらい線直通)に乗り換え、みなとみらい駅下車
- 横浜市営地下鉄を利用、桜木町駅下車

特定非営利活動法人 日本歯科保存学会

2018 年度春季学術大会（第 148 回）

プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts, The 148th Meeting
of the Japanese Society of Conservative Dentistry
June 14-15, 2018, Yokohama

会 期：2018 年 6 月 14 日（木） 8：50～18：30
2018 年 6 月 15 日（金） 8：40～17：00

学会会場：横浜みなとみらいホール

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-3-6

TEL：045-682-2020, FAX：045-682-2023

日本歯科保存学会 HP：<http://www.hozon.or.jp>

学術大会 HP：<http://web.apollon.nta.co.jp/jscd148/>

A 会 場：2F 大ホール

B 会 場：6F 小ホール

C 会 場：6F レセプションルーム

D 会 場：B1F リハーサル室

ポスター・企業展示会場：2F・3F・4F・6F ホワイエ

学術大会に参加される方へ、お知らせとお願い

◆今回の学術大会では、講演会場がA会場（2F 大ホール）、B会場（6F 小ホール）、C会場（6F レセプションルーム）、D会場（B1F リハーサル室）の4会場、ポスターおよび企業展示会場は2F・3F・4F・6Fのホワイエとなっております。

◆会場のご案内

6月14日（木）

開会の辞	: A会場（8：50～9：00）
研究発表（口演）：A1～7	: A会場（9：00～10：10）
研究発表（口演）：B1～5	: B会場（9：00～9：50）
基調講演	: A会場（10：30～11：50）
ランチョンセミナー1	: C会場（12：00～12：50）
編集連絡委員会	: D会場（12：00～13：00）
ミニコンサート	: B会場（12：25～12：50）
シンポジウムⅠ	: A会場（13：00～15：30）
ポスター発表	: ポスター会場（15：40～16：20）
学会記念コンサート	: A会場（16：30～17：30）
認定研修会	: A会場（17：40～18：30）
企業展示	: 企業展示会場（9：00～18：00）

6月15日（金）

パイプオルガン演奏	: A会場（8：40～8：55）
研究発表（口演）：A8～13	: A会場（9：00～10：00）
研究発表（口演）：B6～10	: B会場（9：00～9：50）
学会主導型シンポジウム	: A会場（10：10～12：00）
ランチョンセミナー2・3	: C・D会場（12：10～13：00）
総会・評議員会・表彰式	: A会場（13：00～14：00）
ポスター発表	: ポスター会場（14：10～14：50）
ミニコンサート	: B会場（14：30～14：55）
シンポジウムⅡ	: A会場（15：00～16：00）
シンポジウムⅢ	: B会場（15：00～16：00）
研究発表（口演）：A14～18	: A会場（16：00～16：50）
企業展示	: 企業展示会場（9：00～15：00）
閉会の辞	: A会場（16：50～17：00）

6月14日、15日の両日

クローク：1F エントランスロビー

◆受付は6月14日、15日ともに8：30から1F エントランスロビーの学術大会総合受付にて行います。事前登録がお済みの方は、事前に送付した参加証をご持参のうえ、ご来場ください。当日登録の方は、受付に用意されている当日参加登録用紙に必要事項をご記入のうえ、当日受付にて登録を行ってください（当日参加登録費：10,000円）。

◆認定医・専門医の申請または更新のため研修参加登録（単位）を希望される方へ

- ①認定研修会（5単位）の講演開始から終了まで受講することが必要です。研修会終了後に、ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。
- ②認定プログラム（シンポジウムⅠ・学会主導型シンポジウム：それぞれ2単位）は、入室時にバーコードカードをスキャンして参加を記録してください。

- ◆ランチョンセミナーの参加申込につきましては、ランチョンセミナー協賛企業が各フロア展示会場にて企業展示を行っていますので、参加チケットをお受け取りのうえ、ご参加ください。

口頭発表者へのお願い

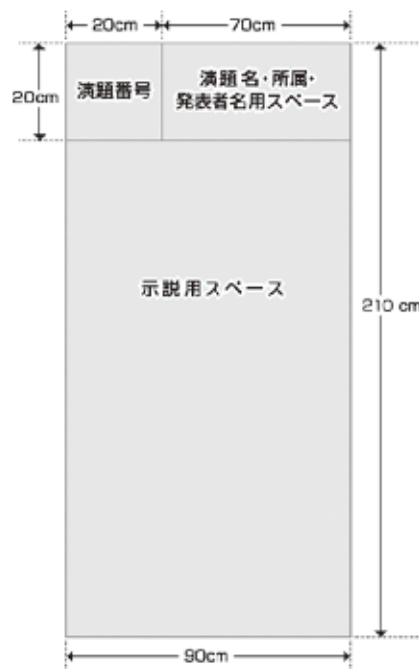
- ◆口演時間は、一般演題は発表8分です。また、質疑応答は2分です。発言は座長の指示に従ってください。口演に使用できるプロジェクターは1台となっております。
- ◆当日お持ちいただいたデータ（メディア：USB フラッシュメモリ、CD-ROM のいずれか一方をご用意ください）のPC 試写は以下の時間で可能です。2 日目に口演される発表者の方も、可能なかぎり1 日目に受付をお済ませください。

PC 試写時間：6 月 14 日（木）8：30～18：00、6 月 15 日（金）8：30～15：00

※ A 会場，B 会場いずれの発表も，2F ホワイエの PC 受付にお越しください。

ポスター発表者へのお願い

- ◆ポスター発表は，6 月 14 日（木），15（金）の両日，ポスター会場（2F・3F・4F・6F ホワイエ）にて行います。なお，すべてのポスターは1 日ごとに貼り替えをお願いいたします。
- ◆掲示可能なスペースは横 90 cm，縦 210 cm で，そのうち最上段の縦 20 cm は演題名等用のスペースとし，本文の示説用スペースは横 90 cm，縦 180 cm とします。
- ◆最上段左側の横 20 cm，縦 20 cm は演題番号用スペースで，演題番号は担当校が用意します。また，ポスター掲示用の押しピンは，発表者自身で用意してください。
- ◆最上段右側の横 70 cm，縦 20 cm のスペースに，演題名，所属，発表者名を表示してください。なお，演題名の文字は，1 文字 4 cm 平方以上の大きさとし，また，共同発表の場合，発表代表者の前に○印を付けてください。演題名は英文を併記してください。
- ◆ポスター余白の見やすい位置に，発表代表者が容易にわかるように手札判（縦 105 mm，横 80 mm）程度の大きさの顔写真を掲示してください。
- ◆ポスターには図や表を多用し，見やすいように作成し，3 m の距離からでも明確に読めるようにしてください。なお，図や表および説明文は英文で記載してください。内容は研究目的，材料および方法，成績，考察，結論などを簡潔に記載してください（※症例報告の場合は，緒言，症例，経過，予後，考察，結論）。
- ◆ポスターを見やすくするために，バックに色紙を貼ることは発表者の自由です。
- ◆ポスターの準備は，下記の日時で行ってください。
6 月 14 日（木） 8：30～9：00
6 月 15 日（金） 8：30～9：00
- ◆ポスター発表および質疑応答の日は以下のとおりです。
優秀発表賞（優秀ポスター賞）候補演題（P2，P12，P14，P35，P36，P42，P48，P50，P52）および演題番号 P1～57，P89，台湾（TP1，2）：6 月 14 日（木）15：40～16：20，演題番号 P58～88，P90～110：6 月 15 日（金）14：10～14：50
ポスター発表および質疑応答の時間は，発表者はポスター前に



立って自由に討論を行ってください。

◆ポスター撤去は以下の時間内に行ってください。

6月14日（木） 16：20～17：30

6月15日（金） 14：50～16：00

座長の先生へのお願い

◆口演における次座長の先生は、15分前までに、次座長席にご着席ください。

理事，編集連絡委員，一般会員へのお知らせ

◆懇親会は6月13日（水）19：00～21：00 横浜ベイホテル東急 3F「トゥーランドット游仙境」にて行います。

◆編集連絡委員会は、6月14日（木）12：00～13：00 D会場（B1Fリハーサル室）にて行います。

企業展示のお知らせ

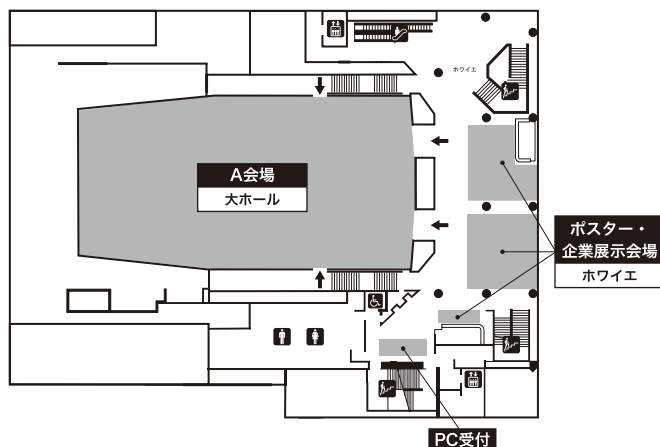
◆協賛各社による企業展示を、展示会場（2F・3F・4F・6F ホワイエ）にて行います。展示時間は以下をご参照ください。

6月14日（木） 9：00～18：00

6月15日（金） 9：00～15：00

会場案内図

2F



2F

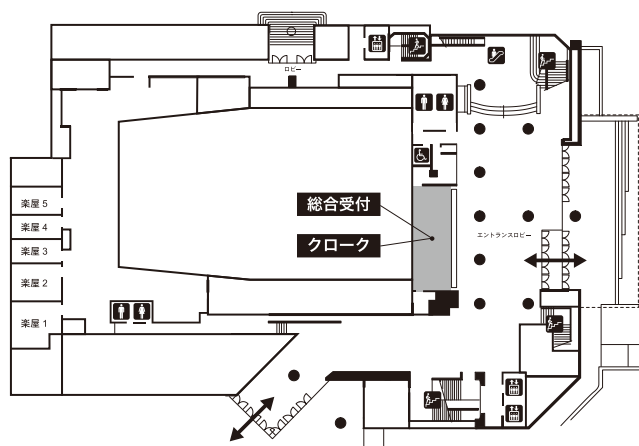
研究発表（口演）PC 受付

A 会場（大ホール）

- ・開会の辞（14 日）
- ・基調講演（14 日）
- ・シンポジウムⅠ（14 日）
- ・学会記念コンサート（14 日）
- ・認定研修会（14 日）
- ・学会主導型シンポジウム（15 日）
- ・シンポジウムⅡ（15 日）
- ・総会・評議員会・表彰式（15 日）
- ・研究発表（14 日・15 日、口演）
- ・閉会の辞（15 日）

ポスター・企業展示会場①(ホワイエ)

1F

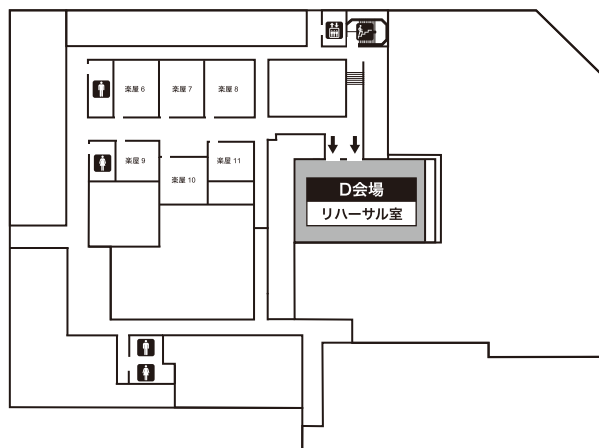


1F

総合受付（エントランスロビー）

- ・総合案内
- ・当日参加登録受付
- ・学会新入会、年会費受付
- ・日本歯科医師会生涯研修単位受付
- ・研修単位管理システム受付
- ・クロック

B1F

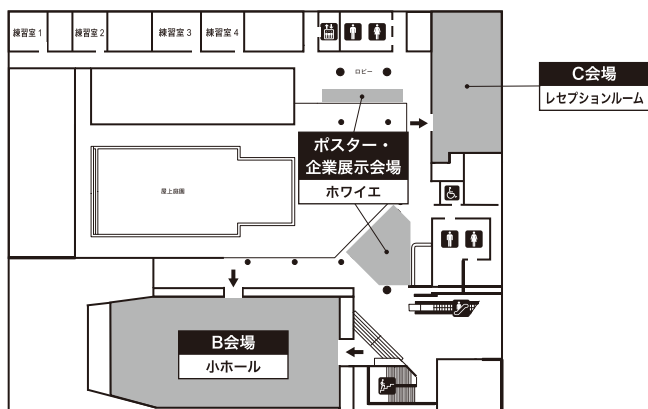


B1F

D 会場（リハーサル室）

- ・ランチョンセミナー（15 日）
- ・編集連絡委員会（14 日）

6F



6F

B会場（小ホール）

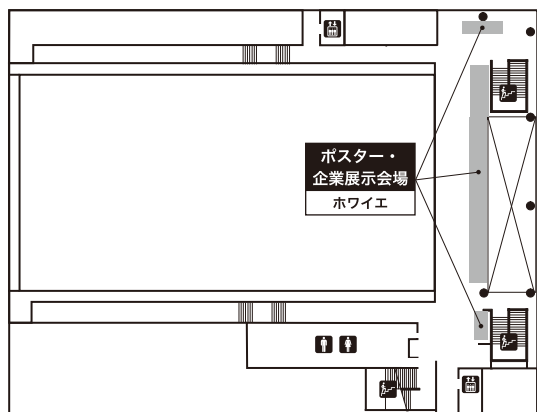
- ・シンポジウムⅢ（15日）
- ・研究発表（14日・15日、口演）

C会場（レセプションルーム）

- ・ランチョンセミナー（14日・15日）

ポスター・企業展示会場④（ホワイエ）

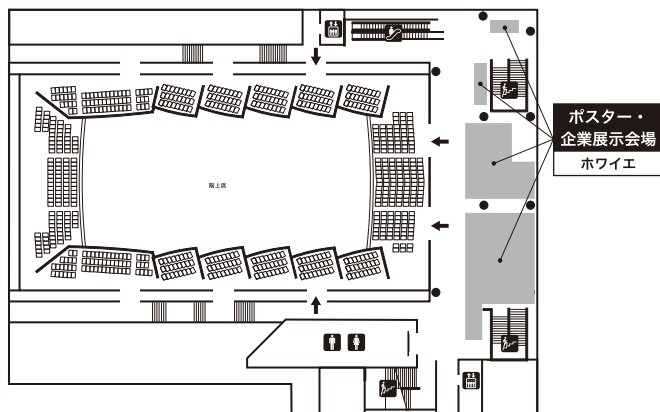
4F



4F

ポスター・企業展示会場③（ホワイエ）

3F



3F

ポスター・企業展示会場②（ホワイエ）

学術大会スケジュール 前日 6月13日(水)

時間	TKPガーデンシティPREMIUM横浜ランドマークタワー (横浜ランドマークタワー 25F)			
	カンファレンスルームE	カンファレンスルームF	カンファレンスルームG	バンケットルームA
10:00				
	10:30~11:30 定款委員会	10:30~11:30 認定委員会		
11:00				
	11:30~12:30 医療合理化委員会	11:30~12:30 国際交流委員会	11:30~12:30 倫理委員会/ C O I 合同委員会	
12:00				
	12:30~13:30 学術委員会	12:30~13:30 学会のあり方委員会	12:30~13:30 学術用語委員会	
13:00				
	13:30~14:30 教育問題委員会	13:30~14:30 表彰委員会	13:30~14:30 広報委員会	
14:00				
15:00				15:00~17:30 理事会
16:00				
17:00				17:30~18:00 日本歯科医学会会長との懇談会

横浜ベイホテル東急
3F「トゥーランドット遊仙境」
19:00~21:00 会員懇親会

学術大会スケジュール 第1日目 6月14日(木)

時間	総合受付 (1F エントランス ロビー)	A会場 (2F 大ホール)	B会場 (6F 小ホール)	C会場 (6F レセプション ルーム)	D会場 (B1F リハーサル室)	ポスター会場 (2F・3F・4F・6F ホワイエ)	企業展示会場 (2F・3F・4F・6F ホワイエ)
8:30	受付開始					8:30~9:00 ポスター準備	
		開会式					
9:00		9:00~10:10 一般演題 研究発表 A1~7	9:00~9:50 一般演題 研究発表 B1~5				
10:00							
11:00		10:30~11:50 基調講演					
12:00				12:00~12:50 ランチョン セミナー1	12:00~13:00 編集連絡委員会	9:00~15:40 ポスター掲示	
			12:25~12:50 ミニコンサート				
13:00			認定プログラム 2単位 ※入室時に バーコードカードを スキャンしてください				9:00~18:00 企業展示
14:00		13:00~15:30 シンポジウムI					
15:00							
16:00						15:40~16:20 ポスター発表	
		16:30~17:30 学会記念 コンサート				16:20~17:30 ポスター撤去	
17:00							
	受付終了	17:40~18:30 認定研修会	認定研修会 5単位 ※これまで同様 退出時にバーコード カードをスキャン してください				
18:00							

学術大会スケジュール 第2日目 6月15日(金)

時間	総合受付 (1F エントランス ロビー)	A会場 (2F 大ホール)	B会場 (6F 小ホール)	C会場 (6F レセプション ルーム)	D会場 (B1F リハーサル室)	ポスター会場 (2F・3F・4F・6F ホワイエ)	企業展示会場 (2F・3F・4F・6F ホワイエ)
8:30	受付開始	8:40~8:55 パイプオルガン演奏				8:30~9:00 ポスター準備	
9:00		9:00~10:00 一般演題 研究発表 A8~13	9:00~9:50 一般演題 研究発表 B6~10			9:00~14:10 ポスター掲示	9:00~15:00 企業展示
10:00		10:10~12:00 学会主導型 シンポジウム	認定プログラム 2単位 ※入室時に バーコードカードを スキャンしてください				
11:00							
12:00				12:10~13:00 ランチョン セミナー2	12:10~13:00 ランチョン セミナー3		
13:00		13:00~14:00 総会・ 評議員会・ 表彰式					
14:00			14:30~14:55 ミニコンサート			14:10~14:50 ポスター発表	
15:00	受付終了	15:00~16:00 シンポジウムⅡ	15:00~16:00 シンポジウムⅢ			14:50~16:00 ポスター撤去	
16:00		16:00~16:50 一般演題 研究発表 A14~18 閉会式					
17:00							

基調講演

研修コード【2199】

歯科医療系大学の Future Strategy

日 時：2018年6月14日（木） 10時30分～11時50分

会 場：A会場（2F 大ホール）

座 長：石井信之 教授
（神奈川歯科大学大学院歯学研究科 口腔統合医療学講座 歯髓生物学分野）

講演1：時勢の先読み，独創性そして的確な人材育成力が2045年後を制す

演 者：鹿島 勇 理事長（学校法人神奈川歯科大学）



演者略歴

1979年 神奈川歯科大学大学院博士課程修了，神奈川歯科大学放射線学講座助手
1980年 UCLA（California 大学 Losangeles 校）留学
1982年 American Board of Oral and Maxillofacial Radiology（米国顎顔面放射線専門医）取得
1990年 神奈川歯科大学放射線学講座教授
1995年 神奈川歯科大学附属病院副院長
2005年 神奈川歯科大学副学長
2009年 学校法人神奈川歯科大学理事長

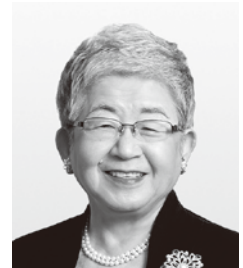
社会活動

経済同友会会員，内外情勢調査会会員，交詢社社員，在京経営者会議会員，横須賀芸術劇場理事

講演2：輝いて美しく 一若き女性医療人へのエール

演 者：水田祥代 理事長

(学校法人福岡学園・福岡歯科大学，九州大学名誉教授)



演者略歴

1966年 九州大学医学部卒業
1968年 英国リバプール大学附属アルダーヘイ小児病院留学（～1970年）
1973年 九州大学大学院修了
1974年 九州大学医学部附属病院第二外科助手
1979年 九州大学医学部附属病院小児外科助手
九州大学医学部附属病院小児外科講師
1983年 福岡市立こども病院・感染症センター小児外科部長
1986年 九州大学医学部小児外科学講座助教授
1989年 九州大学医学部小児外科学講座教授
2004年 九州大学病院院長
2008年 国立大学法人九州大学理事・副学長
2015年 学校法人福岡学園理事長

学会等活動

日本外科学会，日本小児外科学会，日本外科代謝栄養学会，日本周産期・新生児医学会，日本小児血液・がん学会，英国小児外科学会，太平洋小児外科学会，米国外科学会

学会主導型シンポジウム 超高齢社会における歯科医療の Future Strategy

研修コード【3402】

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は、講演開始前（入室時）に、ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

日 時：2018年6月15日（金） 10時10分～12時00分

会 場：A会場（2F大ホール）

コーディネーター：興地隆史 教授

（東京医科歯科大学大学院（TMDU）医歯学総合研究科 口腔機能
再構築学講座 歯髄生物学分野）

講演1：ライフステージから診るストラテジー

演 者：住友雅人 会長（日本歯科医学会）

演者略歴

1969年 日本歯科大学卒業
1973年 日本歯科大学大学院歯学研究科（歯科理工学専攻）修了
日本歯科大学口腔外科学第1講座助手
1974年 日本歯科大学歯科麻酔学教室助手
日本大学医学部板橋病院麻酔科（麻酔およびペインクリニックの研修）
1980年 英国ロンドン大学イーストマン歯科病院麻酔科（歯科外来全身麻酔の研修）
1981年 フィンランド・トゥルク大学医学部歯学科（国際障害者年にあたり、フィンランドの障がい者対策および障がい者歯科の調査、トゥルク大学での微小循環に関するプロジェクトチーム研究員、トゥルク大学医学部歯学科への留学は日本人最初）
1996年 日本歯科大学歯学部共同利用研究所教授（歯科麻酔学併任）
2001年 日本歯科大学歯学部附属病院長
2008年 日本歯科大学生命歯学部部長
2013年 日本歯科大学名誉教授／日本歯科医学会会長（1期目）
2015年 日本歯科医学会会長（2期目）
2016年 （一社）日本歯科医学会連合理事長（1期目）
2017年 （一社）日本歯科医学会連合理事長（2期目）／日本歯科医学会会長（3期目）



受賞

The International Federation of Dental Anesthesiology Societies（IFDAS）, Horace Wells Award 2012

講演2：超高齢社会における歯科医療の Future Strategy

演 者：今井 裕 理事長

(一般社団法人日本有病者歯科医療学会，日本歯科医学会総務理事，獨協医科大学名誉教授・特任教授)



演者略歴

1967 年 私立芝学園芝高等学校卒業
1973 年 神奈川歯科大学歯学部卒業
第 53 回歯科医師国家試験合格
千葉大学医学部附属病院歯科口腔外科医員（研修医）
1981 年 文部教官千葉大学医学部歯科口腔外科学講座助手
1985 年 文部教官千葉大学医学部歯科口腔外科学講座講師
医学博士（千葉大学）
1988 年 獨協医科大学口腔外科学講座講師
1991 年 （～1992 年）
アメリカ合衆国ノースカロライナ大学歯学部客員研究員
1995 年 獨協医科大学口腔外科学講座助教授
2001 年 アメリカ合衆国カリフォルニア大学ロサンゼルス校歯学部客員研究員
2003 年 獨協医科大学口腔外科学講座主任教授
2014 年 獨協医科大学定年退職
獨協医科大学名誉教授・医学部特任教授
2016 年 神奈川歯科大学客員教授

学会等活動

日本口腔外科学会（認定医・指導医），臨床修練指導歯科医，日本顎顔面インプラント学会（指導医），がん治療暫定教育医（歯科口腔外科），日本小児口腔外科学会（指導医），日本有病者歯科医療学会（指導医・認定医），日本口腔腫瘍学会暫定口腔がん指導医

（一社）日本歯科医学会連合（常務理事），（NPO）日本・アジア健康科学支援機構（理事長），（財団）獨協国際学術交流基金（監事），歯学系学会社会保険委員会連合（監事），（一社）日本歯学系学会協議会（常任理事），（公社）日本口腔外科学会（名誉会員），（NPO）日本口腔科学会（名誉会員）

第2日目 A会場

講演3：超高齢社会における歯科保存治療の Future Strategy

演 者：興地隆史 教授

(東京医科歯科大学 (TMDU) 大学院医歯学総合研究科 口腔機能再構築学講座 歯髓生物学分野)



演者略歴

1984 年 東京医科歯科大学歯学部卒業
1988 年 東京医科歯科大学大学院歯学研究科修了
東京医科歯科大学歯学部第三歯科保存学教室助手
1994 年 イエテポリ大学客員研究員 (～1995 年)
2001 年 新潟大学歯学部附属病院総合診療部教授
2003 年 新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔健康科学講座う蝕学分野教授
2015 年 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科口腔機能再構築学講座歯髓生物学
分野教授
2017 年 東京医科歯科大学歯学部長・大学院医歯学総合研究科長

学会等活動

日本歯科保存学会 (前理事長, 専門医・指導医), 日本歯内療法学会 (理事, 専門医・指導医), 日本接着歯学会 (理事), 日本外傷歯学会 (理事, 認定医), 日本顕微鏡歯科学会 (理事, 認定指導医), 日本歯科理工学会 (Dental Materials Senior Advisor) など

シンポジウム I 歯科保存学の Future Strategy

研修コード【2599】

認定委員会による認定プログラム（研修単位：2単位）

認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は、講演開始前（入室時）に、ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

日 時：2018年6月14日（木） 13時00分～15時30分

会 場：A会場（2F大ホール）

コーディネーター：栗原英見 教授
（広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室）

講演1：Dentistry, a broader perspective

演 者：Jacob M. (‘Bob’) ten Cate 教授（Academic Center for Dentistry Amsterdam (ACTA)/Royal Netherlands Academy of Arts and Sciences (KNAW), Amsterdam, the Netherlands）



演者略歴

Dr. JM (‘Bob’) ten Cate is Emeritus Professor of Experimental Preventive Dentistry at the Academic Center for Dentistry Amsterdam (ACTA), Amsterdam, the Netherlands.

In 2008 he was awarded Academy Professor with the Royal Netherlands Academy of Arts and Sciences (KNAW).

Over a period of 40 years his research group focused on caries prevention and oral infectious diseases, specifically aimed at finding the mode of action of fluorides and antimicrobials. He has published over 300 full length papers.

During his career he served as Dean of ACTA, President of the European Organization for Caries Research (ORCA), European and World President of the International Association for Dental Research (IADR) and Editor-in-Chief of Caries Research.

For his research he received the ORCA-Rolex Prize (1986), the Yngve Ericsson Prize for Prevention (2000), the IADR Distinguished Scientist Award in Caries Research (2003), an Honorary doctorate of the University of Oslo (2010) and the Award of Excellence of the European Federation of Conservative Dentistry (2011).

In 2015 the King of the Netherlands appointed him Knight in the Order of the Dutch Lion.

第1日目 A会場

講演2：Endodontic Treatment Outcomes：Current Best Evidence and Future Projections

演 者：Shimon Friedman 教授
(University of Toronto)



演者略歴

Prof. Shimon Friedman is Professor at the Faculty of Dentistry, University of Toronto. He received the D. M. D. degree (1975) and certificate in endodontics (1983) from the Hebrew University in Jerusalem, Israel. He is an Israel board-certified endodontist and served as Chairman of the Israel Endodontic Society from 1985 to 1988.

Prof. Friedman had served as Head of Endodontics in Toronto for 20 years (1992-2012). In 1993 he established Canada's first graduate Endodontics program, and had served as Program Director for 22 years until 2015. Under his leadership, the University of Toronto M. Sc. Endodontics Program gained international recognition for its excellence.

Prof. Friedman has published over 245 peer-reviewed articles, textbook chapters and research abstracts, presented over 300 national and international lectures, and served on editorial boards of major endodontic journals.

Prof. Friedman is a multiple award-winning researcher, educator and clinician. In 2003, he received the Medal of Merit from the City of Paris and, in 2006, the French Endodontic Society's Grossman Award. In 2008, he was awarded the prestigious Louis I. Grossman Award by the American Association of Endodontists, for "*cumulative publication of significant research studies that have made an extraordinary contribution to endodontology*". In 2013, the Association of Canadian Faculties of Dentistry presented Prof. Friedman with the W. W. Wood Award for excellence in dental education. In 2014, he received the Award of Distinction from the Faculty of Dentistry, University of Toronto. In 2018, he was awarded the I. B. Bender Lifetime Educator Award by the American Association of Endodontists.

Prof. Friedman also maintains a private practice limited to Endodontics in Toronto.

講演3：歯周病学の新たな展開

演 者：栗原英見 教授

(広島大学大学院医歯薬保健学研究科 歯周病態学研究室)



演者略歴

- 1980年 広島大学歯学部歯学科卒業
大阪大学研究生・大阪大学歯学部附属病院医員
- 1983年 岡山大学助手歯学部
- 1984年 岡山大学講師歯学部附属病院
- 1989年 エモリー大学 Dental Research Center 研究員，米国 Eastman Dental Center 研究員（～1991年）
- 1992年 岡山大学助教授歯学部
- 1995年 広島大学教授歯学部
- 2002年 広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授先進医療開発科学講座教授（歯周病態学分野）
広島大学歯学部附属病院病院長
- 2004年 広島大学歯学部長
- 2008年 広島大学副理事（社会連携担当）
- 2011年 広島大学病院主席副病院長
- 2012年 広島大学大学院医歯薬保健学研究院教授（応用生命科学部門歯周病態学研究室）
- 2017年 広島大学大学院医歯薬保健学研究科教授（歯周病態学研究室）

学会等活動

日本歯周病学会（理事長，専門医・指導医），日本口腔検査学会（副会長），日本歯科保存学会（理事，専門医・指導医），歯科基礎医学会，日本環境感染学会，日本再生医療学会，日本免疫学会，日本細菌学会，日本人類遺伝学会，日本組織培養学会，日本老年医学会，日本リウマチ学会，International Association for Dental Research（IADR）など

シンポジウム II

研修コード【2604】

歯質接着システムの現在と未来への挑戦

日 時：2018年6月15日（金） 15時00分～16時00分

会 場：A会場（2F大ホール）

コーディネーター：宮崎真至 教授（日本大学歯学部保存学教室修復学講座）

講演1：接着歯学が変える現代の修復治療

演 者：北原信也 先生

（TEAM 東京 ノブレストラティブデンタルオフィス・東京都）

演者略歴

1989年 日本大学松戸歯学部卒業
1992年 北原歯科医院開院
2000年 ルウミネッセンス開院
2003年 銀座ノブデンタルオフィス開院
2007年 シンガポール歯科医師免許取得
TP Dental Surgeon 非常勤
2012年 銀座ノブデンタルオフィス移転
東京八重洲に TEAM 東京ノブレストラティブデンタルオフィス開院
2013年 博士（歯学）昭和大学歯学部
2014年 シンガポール Asia Healthcare Dental Centre 非常勤
昭和大学歯学部兼任講師
2015年 日本大学歯学部兼任講師
日本大学松戸歯学部兼任講師



学会等活動

American Academy of Esthetic Dentistry (AAED) アソシエートメンバー

日本歯科保存学会（専門医）、日本歯科審美学会（認定医）、日本臨床歯科医学会（東京支部理事）、日本歯周病学会、日本接着歯学会、日本歯科理工学会、日本顎咬合学会

講演2：歯-接着材界面のナノレベル微細構造分析
—樹脂含浸層とスミヤー層は今どうあるのか—

演 者：峯 篤史 助教
(大阪大学大学院歯学研究科 クラウンブリッジ補綴学分野)

演者略歴

1999年 岡山大学歯学部歯学科卒業
2003年 岡山大学大学院歯学研究科修了
2004年 岡山大学医学部・歯学部附属病院補綴科（クラウン・ブリッジ）助手
2006年 ベルギー王国・フランダース政府奨学生（ルーベン・カトリック大学）
2007年 ルーベン・カトリック大学ポストドクトラル・リサーチャー
2010年 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科インプラント再生補綴学助教
2012年 大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学分野助教



学会等活動

接着歯学会（認定医，編集委員，国際交流委員，評議員），日本補綴歯科学会（専門医・指導医，学術委員，代議員），日本歯科理工学会（シニアアドバイザー，英文誌編集委員），日本口腔リハビリテーション学会（認定医），日本口腔顔面痛学会（専門医，ガイドライン作成委員，優秀論文賞選考委員），日本歯科審美学会（学術講演委員，国際渉外委員），日本歯科保存学会，日本レーザー歯学会，日本顎関節学会，日本歯科教育学会，日本口腔インプラント学会，老年歯科学会，日本歯科東洋医学会，岡山歯学会，大阪大学歯学会，病院歯科介護研究会，International Association for Dental Research，ベルギー研究会

講演3：良好な予後を得るための接着耐久性獲得

演 者：宮崎真至 教授
(日本大学歯学部保存学教室修復学講座)

演者略歴

1987年 日本大学歯学部卒業
1991年 日本大学大学院修了 歯学博士
日本大学助手
1994年 米国インディアナ州立大学歯学部留学（～1996年）
2003年 日本大学講師
2005年 日本大学歯学部保存学教室修復学講座教授
2014年 日本大学歯学部附属歯科病院病院長



学会等活動

日本歯科保存学会（理事，専門医・指導医），日本大学歯学会（常任理事），日本接着歯学会（常任理事，専門医），日本歯科審美学会（常任理事），日本歯科理工学会，IADR，日本口腔衛生学会，日本歯科医学教育学会，国際歯科学士会 等

シンポジウム III

研修コード【2503】

一つ上の歯内療法をめざすための理論と臨床

日 時：2018年6月15日（金） 15時00分～16時00分

会 場：B会場（6F小ホール）

コーディネーター：木ノ本喜史 先生（医療法人豊永会きのもと歯科・大阪府）

講演1：再治療（Retreatment）の勘所

演 者：阿部 修 先生（医療法人社団平和歯科医院・東京都）

演者略歴

2000年 東京歯科大学卒業
医療法人社団平和歯科医院勤務
2002年 東京歯科大学大学院（微生物学専攻）
2006年 東京歯科大学大学院修了 歯学博士
東京大学医科学研究所幹細胞組織医工学研究部門客員研究員（～2008年）
医療法人社団平和歯科医院開業
東京歯科大学非常勤講師



学会等活動

日本歯内療法学会（国際交流委員），関東歯内療法学会（常任理事）

講演2：初回治療（Initial treatment）の勘所

演 者：木ノ本喜史 先生（医療法人豊永会きのもと歯科・大阪府）

演者略歴

1987年 大阪大学歯学部卒業
1992年 大阪大学大学院歯学研究科修了 博士（歯学）取得
1997年 米国テキサス大学サンアントニオ校歯学部歯内療法学講座客員研究員
2001年 大阪大学歯学部附属病院講師
2005年 大阪府吹田市にて開業
2009年 大阪大学歯学部臨床教授



学会等活動

日本歯内療法学会（理事，総務委員会委員長，専門医），西日本歯内療法学会（会長），日本歯科保存学会（評議員，専門医・指導医），日本顕微鏡歯科学会（理事，指導医），日本歯科医師会生涯研修セミナー講師（2013，2014年）

認定研修会

研修コード【2603】

日 時：2018 年 6 月 14 日（木） 17 時 40 分～18 時 30 分

会 場：A 会場（2F 大ホール）

座 長：佐藤 聡 教授（日本歯科大学新潟生命歯学部歯周病学講座）

講演名：修復治療の Basic Strategy ―修復前準備を再考する―

演 者：平山聡司 教授
（日本大学松戸歯学部保存修復学講座）

演者略歴

1985 年 日本大学松戸歯学部卒業
日本大学松戸歯学部保存学 I 教室助手
1995 年 博士（歯学）（日本大学）取得
1996 年 日本大学松戸歯学部保存学 I 教室専任講師
1998 年 米国国立標準技術局（NIST），ADA Paffenburger 研究所客員研究員（2 年間）
2006 年 日本大学松戸歯学部う蝕抑制審美治療学講座准教授
2014 年 日本大学松戸歯学部保存修復学講座教授



認定医・専門医の申請または更新のための研修参加記録（単位）を希望される方は，講演開始から終了まで受講する必要があります。研修会終了後に，ご持参いただいたバーコードカード（研修単位管理システム）をスキャンして参加を記録してください。

ランチョンセミナー 1

研修コード【2605】

講演名：単層充填でシンプル化するダイレクトボンディングの臨床

日時：2018年6月14日（木） 12時00分～12時50分

会場：C会場（6F レセプションルーム）

演者：大谷一紀 先生
（大谷歯科クリニック・東京都）

演者略歴

日本大学歯学部卒業（日本大学歯学部歯科補綴学教室Ⅲ講座）

学会等活動

日本補綴歯科学会（専門医）

日本歯科理工学会

日本顎咬合学会（認定医）

スタディーグループ TRUST

スタディーグループ Esthetic Explorers（主宰）



（協賛：デンツプライシロナ株式会社）

ランチョンセミナー 2

研修コード【2503】

講演名：穿通・グライドパス用ファイル R-Pilot[®]，レシプロックソフト（RECIPROC Blue[®]），洗浄チップ EDDY[®] が拓く根管治療の新たな展開

日 時：2018 年 6 月 15 日（金） 12 時 10 分～13 時 00 分

会 場：C 会場（6F レセプションルーム）

演 者：五味博之 先生
（五味歯科医院・千葉県）

演者略歴

千葉県柏市開業
日本大学松戸歯学部歯内療法学臨床教授

学会等活動

日本歯内療学会（専門医）
日本歯科保存学会（専門医・評議員）
日本顕微鏡歯科学会（認定医・評議員）
ドイツジッペラー社 公認インストラクター



（協賛：株式会社茂久田商会）

ランチョンセミナー 3

研修コード【2503】

講演名：SAF（Self Adjusting File）による根管内のインフェクションコントロール

日時：2018年6月15日（金） 12時10分～13時00分

会場：D会場（B1F リハーサル室）

演者：富永尚宏 先生（富永歯科クリニック・長崎県）

演者略歴

1985年 神奈川歯科大学卒業
1989年 神奈川歯科大学大学院歯学研究科修了（歯内療法専攻）
長崎大学歯学部第一口腔外科助手
長崎大学歯学部第一口腔外科講師
1996年 富永歯科クリニック開院 同院長
PIO 長崎インプラントセンター併設
長崎 PIO 国際歯科センター併設（研修部門）
長崎大学大学院歯学研究科非常勤講師
2002年 長崎大学歯学部臨床教授（口腔外科学）
2008年 神奈川歯科大学非常勤講師（歯内療法学）
2012年 神奈川歯科大学客員教授
長崎大学非常勤講師
神奈川歯科大学客員教授



学会等活動

日本歯周病学会（専門医）
日本歯内療法学会（専門医，教育研究委員会副委員長）
日本歯科保存学会（専門医）
日本顕微鏡歯科学会（認定医・評議員）

（協賛：長田電機工業株式会社）

特定非営利活動法人

日本歯科保存学会 2018 年度春季学術大会（第 148 回）一般発表プログラム

演題の読み方：上段：A は A 会場（2F 大ホール）、B は B 会場（6F 小ホール）、P はポスター会場（2・3・4・6F ホワイエ）を示し、次の 1～3 桁は演題番号、下 4 桁は口演開始時刻、（ ）内は分野、下段【 】は日本歯科医師会生涯研修個人カードの研修コードを示します。

（例） 上段 A1-0910.（修復） → A 会場、演題番号 1 番、午前 9 時 10 分、修復分野
下段 【2603】 → 研修項目 VI-3）修復法と修復材料

第1日目 6月14日（木）A会場（2F 大ホール）

8：50～9：00 開会の辞……………日本歯科保存学会 2018 年度春季学術大会 大会長 石井信之
理事長挨拶……………日本歯科保存学会 理事長 松尾敬志
9：00～10：10 研究発表

座長：斎藤隆史（北医大歯）

- A1-0900.（修復） 新規ユニバーサルアドヒーズブ “Prime & Bond Universal” の歯質接着性能
【2604】 ……○辻本暁正^{1,2}、名倉侑子¹、嶋谷祐輔¹、野尻貴絵¹、石井 亮¹、高見澤俊樹^{1,2}、宮崎真至^{1,2}、
近藤 貢³（¹日大歯・保存修復、²日大歯総合歯学研究所・生体工学、³近藤歯科医院）
- A2-0910.（修復） 多用途ワンステップレジン接着システムの歯頸部健全歯質に対する
【2604】 初期引張接着強さに基づく接着評価
……………○河本 芽、鴛田智重、越田清祐、前野雅彦、奈良陽一郎（日歯大・接着）
- A3-0920.（修復） 各種酸処理材がエナメル質接着性能へ及ぼす影響
【2604】 ……○馬場雄大¹、佐藤隆明¹、高垣智博¹、ビチェバ マルティナ¹、池田正臣²、
二階堂 徹¹、田上順次¹（¹医科歯科大院・う蝕制御、
²医科歯科大院・口腔機能再建工学）

座長：千田 彰（愛院大歯）

- A4-0930.（修復） レジンコーティング法と仮封材が CAD/CAM レジンブロックを用いたレジンセメントの
【2604】 象牙質接着強さに及ぼす影響について
……………○アフメド・アブド、高橋礼奈、二階堂 徹、田上順次（医科歯科大院・う蝕制御）
- A5-0940.（修復） ジルコニアセラミックス接着前処理におけるカルボン酸系モノマーの効果
【2604】 ……○ナシリ ハンラー レイラ¹、高垣智博¹、猪越正直²、池田正臣³、
二階堂 徹¹、田上順次¹（¹医科歯科大院・う蝕制御、²医科歯科大院・高齢者歯科、
³医科歯科大院・口腔機能再建工学）

座長：向井義晴（神歯大院）

- A6-0950.（修復） MMPs 活性抑制効果を持つ接着システムの象牙質に対する影響について
【2604】 ……○星加知宏、勝俣愛一郎、丁 群展、勝俣 環、西谷登美子、永山祥子、西谷佳浩
（鹿大院医歯・修復歯内）

第1日目 A会場

- A7-1000. (修復) C-factor が直接法コンポジットレジン修復の窩洞適合性に及ぼす影響
【2604】 ……○柏 美砂¹, 林 樹莉¹, 島田康史^{1,2}, Sadr Alireza^{1,3}, 吉山昌宏², 角 保徳⁴, 田上順次¹
(¹医科歯科大院・う蝕制御, ²岡大院医歯薬・保存修復,
³Department of Restorative Dentistry, University of Washington School of Dentistry,
⁴国立長寿医療研究センター)

- 10:30~11:50 基調講演
12:00~12:50 ランチョンセミナー1 (C会場にて)
12:00~13:00 編集連絡委員会 (D会場にて)
12:25~12:50 ミニコンサート (B会場にて)
13:00~15:30 シンポジウムI
15:40~16:20 ポスター発表 (ポスター会場にて)
16:30~17:30 学会記念コンサート
17:40~18:30 認定研修会

第1日目 6月14日(木) B会場(6F 小ホール)

9:00~9:50 研究発表

座長：五十嵐 勝（日歯大）

B1-0900. (歯内) プタを用いた根管内バイオフィルムモデルの確立
 【2503】○田中利典¹, 半田慶介¹, 兼平正史¹, 長谷川達也¹, 野杓由一郎², 齋藤正寛¹
 (¹東北大院歯・保存, ²新大院医歯・う蝕)

B2-0910. (歯内) Er: YAG レーザーを用いた根管洗浄時に生じる蒸気泡の挙動
 【2503】一チップ直径および照射エネルギーによる影響—
 ……………○高野 晃, 渡辺 聡, 本郷智之, 八尾香奈子, 井手彩集, 佐竹和久, 興地隆史
 (医科歯科大院・歯髄生物)

B3-0920. (歯内) 外因性の一酸化窒素刺激は歯髄幹細胞の象牙芽細胞分化を促進する
 【2504】○園田聡一郎^{1,2,3}, 山座孝義², 西村英紀¹
 (¹九大院歯・口腔機能 (歯周), ²九大院歯・分子口腔解剖, ³日本学術振興会特別研究員 DC2)

座長：河野 哲（朝日大歯）

B4-0930. (歯内) ニシカキナルシーラー BG 充填後のラット根尖歯周組織創傷治癒プロセス
 【2503】○諸富孝彦¹, 花田可緒理¹, 鷲尾絢子¹, 吉居慎二¹, 永吉雅人², 北村知昭¹
 (¹九歯大・保存, ²ながよし歯科医院)

B5-0940. (歯内) 歯学部5年生を対象にした歯内治療の再診時医療面接実習
【2301】○鈴木一吉, 堀場直樹, 白川 肇, 中田和彦 (愛大院大歯・歯内治療)

10:30~11:50 基調講演 (A 会場にて)

12:00~12:50 ランチ・オンセミナー1 (C会場にて)

12:00~13:00 編集連絡委員会 (D会場にて)

12:25~12:50 ミニコンサート

13:00~15:30 シンポジウムⅠ (A会場にて)

15:40~16:20 ポスター発表（ポスター会場にて）

16:30~17:30 学会記念コンサート (A会場にて)

17：40～18：30 認定研修会（A会場にて）

第1日目 ポスター会場

第1日目 6月14日(木) ポスター会場(2F・3F・4F・6F ホワイエ)

8:30～9:00 ポスター準備

9:00～15:40 ポスター掲示

15:40～16:20 ポスター発表(優秀発表賞選考対象演題, P1～57, P89, Taiwan Academy of Operative Dentistry)

16:20～17:30 ポスター撤去

優秀発表賞選考対象演題(下線): P2, P12, P14(修復), P35, P36, P42(歯内), P48, P50, P52(歯周)

- P1. (修復) Zinc-Fluoride ガラス塗布材の細胞親和性評価
【3102】○西田絵利香, 宮治裕史, 部 佳奈子, 菅谷 勉(北大院歯・歯周・歯内)
- P2. (修復) 亜鉛ガラス含有グラスアイオノマーセメントの物性および抗菌効果
【2603】○部 佳奈子, 宮治裕史, 西田絵利香, 菅谷 勉(北大院歯・歯周・歯内)
- P3. (修復) S-PRG バーニッシュによる象牙質表面の脱灰抑制効果
【3105】○松田康裕¹, 奥山克史², 山本洋子³, 大木彩子⁴, 泉川昌宣¹, 伊藤修一¹, 林 美加子³, 佐野英彦⁴, 斎藤隆史¹ (¹北医大歯・う蝕制御, ²朝日大歯・理工, ³阪大院歯・感染制御(保存), ⁴北大院歯・修復・歯内)
- P4. (修復) ユニバーサルボンディング材の象牙質接着性および吸水性
【2604】○佐藤幸平¹, 藤田裕介², 尾立達治¹, 伊藤修一³, 斎藤隆史³, 川上智史¹ (¹北医大歯・高度先進保存, ²北医大歯・小児歯科, ³北医大歯・う蝕制御)
- P5. (修復) 各種エッチング材がユニバーサルアドヒーズの歯質接着耐久性に及ぼす影響
【2604】○石井 亮¹, 辻本暁正^{1,2}, 名倉侑子¹, 須田駿一¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 宮崎真至^{1,2}, 青島 裕^{1,3} (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学, ³青島歯科医院)
- P6. (修復) ユニバーサルアドヒーズのエッチングモードの違いが未切削エナメル質の接着強さに及ぼす影響
【2604】○今井亜理紗¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 細矢由美子¹, 鈴木崇之¹, 須田駿一¹, 辻本暁正^{1,2}, 宮崎真至^{1,2}, 福石弘三³ (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学, ³福石歯科医院)
- P7. (修復) ユニバーサルアドヒーズの表層低重合層がエナメル質接着疲労耐久性および界面科学的性質に及ぼす影響
【2604】○大内 元¹, 辻本暁正^{1,2}, 嶋谷祐輔¹, 名倉侑子¹, 野尻貴絵¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 宮崎真至^{1,2}, 岩崎圭祐³ (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学, ³岩崎歯科医院)
- P8. (修復) 各種セルフエッチングシステムによる象牙質窩洞面への清掃効果に対する評価
【2603】○山田嘉重¹, 木村裕一², 菊井徹哉¹ (¹奥羽大歯・修復, ²奥羽大歯・歯内)
- P9. (修復) マイクロスコプを用いた窩洞形成における診療姿勢の検討～ミラーテクニックの影響～
【2601】○片山 祐¹, 関根源太², 徳田進之介³, 淵上了介³, 磯崎裕騎⁴ (¹片山歯科医院, ²関根歯科医院, ³にしきた歯科ふちがみ, ⁴いそぎ歯科)
- P10. (修復) S-PRG フィラーのヒト唾液タンパク質との吸着特性解析
【2603】○石樽大嗣^{1,2}, 川木晴美², 井殿泰鳳^{1,2}, 越智葉子^{1,2}, 清水翔二郎^{1,2}, 村瀬由起¹, 尾池和樹¹, 日下部修介¹, 近藤信夫², 堀田正人¹ (¹朝日大歯・修復, ²朝日大歯・口腔生化学)

- P11. (修復) 形成初期ポリマイクロバイアルバイオフィルムへの S-PRG 溶出液の抗菌効果
 【2203】 ……………○富山 潔¹, 石澤将人¹, 長谷川晴彦¹, 渡辺清子², 河田 亮³, 高橋 理³, 浜田信城²,
 Exterkate R. A. M⁴, 向井義晴¹ (¹神歯大院・保存修復, ²神歯大院・微生物,
³神歯大院・組織学, ⁴ACTA)
- P12. (修復) 口腔細菌叢を変動させない新しいバイオフィルム制御剤の開発
 【3001】 ……培養条件の異なる *Ex vivo* モデル上での結核菌表層糖脂質誘導体ビザンチンの
 抗バイオフィルム効果—
 ……………○竹中彰治¹, 小田真隆², 長谷川泰輔¹, 永田量子¹, 鈴木裕希¹, 坂上雄樹¹, 大墨竜也¹,
 野村由一郎¹ (¹新大院医歯・う蝕, ²京都薬大薬・微生物・感染制御)
- P13. (修復) CAD/CAM レジンブロックへの表面処理法の違いがレジンセメントとの
 【2604】 接着強さに及ぼす影響
 ……………○矢吹千晶, 黒川弘康, 白玉康司, 柴崎 翔, 高橋奈央, 瀧本正行, 宮崎真至
 (日大歯・保存修復)
- P14. (修復) 支台歯面への臨床的対応が CAD/CAM セラミッククラウン修復の接着に及ぼす影響
 【2603】 ……………○林 孝太郎, 前野雅彦, 奈良陽一郎 (日歯大・接着)
- P15. (修復) レジンセメントの大白歯用 CAD/CAM Block に対するせん断接着強さ
 【2604】 ……………○入江正郎¹, 武田宏明², 鳥井康弘², 吉原久美子³, 松本卓也¹
 (¹岡大院医歯薬・生体材料, ²岡大院医歯薬・総合歯科, ³岡大病院・新医療開発センター)
- P16. (修復) 隣接面のプラークコントロールに関する研究
 【3408】 第 10 報: ゴム製歯間ブラシによる人工歯隣接面のプラーク除去率
 ……………○引地清水¹, 大塚良子², 岡田彩子², 桃井保子³
 (¹鶴大病院・歯科衛生士部, ²鶴大歯・探索歯学, ³鶴大歯・保存修復)
- P17. (修復) 機能性 TCP (*f*TCP)・1450 ppm F 配合歯磨剤が歯質に及ぼす *in vitro* での効果
 【2501】 ……………○田島健一, 宮本康司, 折谷忠人 (スリーエムジャパン (株)・歯科用製品技術部)
- P18. (修復) ワンステップ PTC ペーストを用いた研磨時間が着色除去性に及ぼす影響
 【3408】 ……………○松吉佐季¹, 黒川弘康¹, 寺井里沙¹, 大島美紀¹, 齋藤慶子¹, 川本亜紀², 宮崎真至¹,
 宮 直利³ (¹日大歯・保存修復, ²日大病院・歯科衛生室, ³横須賀共済病院)
- P19. (修復) BEAUTIFIL Flow Plus X の光沢度と表面粗さ
 【2603】 ……………○尾池和樹¹, 井殿泰鳳¹, 越智葉子¹, 清水翔二郎¹, 日下部修介¹, 作 誠太郎^{1,2}, 堀田正人¹
 (¹朝日大歯・修復, ²さくデンタルクリニック)
- P20. (修復) 音波式電動歯ブラシがコンポジットレジンの光沢度および表面性状に与える影響について
 【3102】 ……………○京泉秀明¹, 寺島実華子¹, 水上英子¹, 遠山敏成³, 真鍋厚史¹, 宮崎 隆²
 (¹昭大歯・保存・美容歯科, ²昭大歯・保存・理工, ³マイスター春日歯科クリニック)
- P21. (歯内) 歯髄再生過程における PGP9.5 および CGRP 陽性神経線維の再生
 【2503】 ……間葉系幹細胞によるラット冠部歯髄再生モデルを用いた研究—
 ……………○Phyo Pyai Sone¹, 金子友厚¹, Su Yee Myo Zaw¹, 末山有希子², 顧 彬¹, 村野浩気¹,
 Zar Chi Thein Zaw¹, 興地隆史¹
 (¹医科歯科大院・歯髄生物, ²新大院医歯・う蝕)
- P22. (歯内) *Enterococcus faecalis* に対するダイオードレーザーとピオクタニンブルーを用いた
 【2503】 光線力学療法 of 抗菌性について
 ……………○増田宜子, 門倉弘志, 山崎崇秀, 上田堯之, 加藤邑佳, 横瀬敏志 (明海大歯・保存治療)

第1日目 ポスター会場

- P23. (歯内) S-PRG フィラー含有根管充填シーラーによる根管充填後の根尖組織治癒
【2503】○宮治裕史, 眞弓佳代子, 金本佑生実, 西田絵利香 (北大病院・歯周・歯内療法科)
- P24. (歯内) Effect of S-PRG root canal dressing on periapical repair in rat
【2503】○XIONG Bin¹, SHIRAI Kaname^{1,2}, MATSUMOTO Kousei¹, WATANABE Hiroyuki¹,
SHIMIZU Shintaro¹, ABIKO Yoshihiro³, FURUICHI Yasushi¹
(¹Department of Oral Rehabilitation, Division of Periodontology and Endodontology,
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido, ²Department of
Advanced Clinical Education, Department of Integrated Dental Education, School of Dentistry,
Health Sciences University of Hokkaido, ³Division of Oral Medicine and Pathology,
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido)
- P25. (歯内) 3種のメタクリレートレジン系根管充填用シーラーの *in vitro* における細胞毒性の評価
【2503】○Yadanar Su Phyo, 川島伸之, Bakhit A, 倉本将司, 橋本健太郎, 興地隆史
(医科歯科大院・歯髄生物)
- P26. (歯内) グライドパス形成中の垂直荷重, トルク, 形成量の検討: 手用切削と回転切削の比較
【2503】○Pyae Hein Htun, 牧 圭一郎, 木村俊介, 西条美紀, 時田大輔, 海老原 新, 興地隆史
(医科歯科大院・歯髄生物)
- P27. (歯内) 根未完成歯に対する歯根嚢胞摘出およびMTAを用いた根尖閉鎖
【2503】○麻生浩章, 杉本貞臣, 稲本雄之, 至田宗泰, 前田博史 (大歯大・口腔治療)
- P28. (歯内) 透明EDTA系根管切削補助剤のスマヤー層除去と潤滑効果に関する研究
【2503】○藤巻龍治, 鈴木二郎, 石井信之 (神歯大院・歯内)
- P29. (歯内) Robust Principle Component Analysis を用いたノイズ除去とコントラスト強調による
【3101】 歯科用内視鏡取得画像の視認性向上
.....○藤元政考¹, 吉居慎二¹, 奥田正浩², 池沢 聡³, 植田敏嗣⁴, 西野宇信⁵, 北村知昭¹
(¹九歯大・保存, ²北九州市国際環境工・情報メディア工学,
³九大味覚・嗅覚センサ研究開発センター, ⁴早大院情報生産システム, ⁵西野歯科医院)
- P30. (歯内) ヒトセメント芽細胞に対するBioactive Glass配合バイオセラミックス系根管充填シーラーの
【2503】 生体親和性
.....○鷲尾絢子¹, 諸富孝彦¹, 手嶋浩貴², 横田兼欣², 末松美希¹, 北村知昭¹
(¹九歯大・保存, ²日本歯科薬品(株))
- P31. (歯内) 愛知学院大学歯学部附属病院歯内治療科における歯科用コーンビームCT検査の実態調査
【2503】 ー第1報 2002年から2014年までの分析ー
.....○稲本京子, 柴田直樹, 中田和彦 (愛院大歯・歯内治療)
- P32. (歯内) インドシアニングリーン封入ナノ粒子と半導体レーザーを用いた
【2503】 抗菌光線力学療法aPDTによる *Enterococcus faecalis* に対する殺菌効果
.....○樋口直也¹, 佐々木康行², 林 潤一郎², 三谷章雄², 福田光男², 中田和彦¹
(¹愛院大歯・歯内治療, ²愛院大歯・歯周病)
- P33. (歯内) 新規ケイ酸カルシウム系セメントの開発 (第4報)
【2503】 ーMTAセメントの血液成分および含硫アミノ酸による変色に関する研究ー
.....○中野貴文¹, 加藤喬大¹, 松浦理太郎¹, 遠藤一彦²
(¹YAMAKIN(株), ²北医大歯・生体材料工学)

- P34. (歯内) 根管治療されている下顎左側側切歯に内部吸収を認めた症例
 【2503】○小栗健策¹, 木方一貴¹, 住友伸一郎², 江原道子³, 田中雅士¹, 堺 ちなみ¹, 三上恵理子¹, 加藤友也¹, 富田昌嗣¹, 長谷川智哉¹, 堀 雅晴¹, 瀧谷佳晃¹, 永山元彦³, 吉田隆一¹, 河野 哲¹ (¹朝日大歯・歯内, ²朝日大歯・口腔外科学, ³朝日大歯・口腔病理学分野)
- P35. (歯内) Caffeic Acid Phenethyl Ester (CAPE) の象牙芽細胞と骨芽細胞における VEGF 産生誘導機序の解析
 【2503】○蔵本 瞳¹, 湯本浩通², 平尾功治¹, 細川由樹¹, 中西 正¹, 武川大輔¹, 松尾敬志¹ (¹徳大院・保存, ²徳大院・歯周歯内)
- P36. (歯内) Wnt/ β -catenin シグナル伝達経路による根尖病変制御機構の解析
 【2503】○成瀬陽菜, 伊藤祥作, 伊藤勇紀, 鍵岡琢実, 林 美加子 (阪大院歯・感染制御 (保存))
- P37. (歯内) BMP-1 によりグライコームシフトを生じる歯髓細胞膜タンパク質の同定
 【2503】○室町幸一郎, 石井信之 (神歯大院・歯内)
- P38. (歯内) ラット冠部歯髓再生過程における M1 および M2 マクロファージの動態について
 【2503】○顧 彬¹, 金子友厚¹, Su Yee Myo Zaw¹, Phyo Phai Sone¹, 村野浩気¹, 末山有希子², Zar Chi Thein Zaw¹, 興地隆史¹ (¹医科歯科大院・歯髓生物, ²新大院医歯・う蝕)
- P39. (歯内) 歯髓創傷治療過程における Protein S100-A7 の局在解析
 【2503】○小道俊吾, 高橋雄介, 岡本基岐, Manahil S. Ali, 渡邊昌克, 林 美加子 (阪大院歯・感染制御 (保存))
- P40. (歯内) CCR3 拮抗剤を併用した歯髓幹細胞移植による高齢イヌにおける歯髓再生促進
 【2503】○庵原耕一郎, 中島美砂子 (国立長寿医療研究センター・幹細胞再生医療研究部)
- P41. (歯内) ペプチド核酸による *Porphyromonas gingivalis* ならびに *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* に対する特異的増殖抑制法の検討
 【2503】○杉本貞臣¹, 前田博史¹, 寺本賢史¹, 北松瑞生², 至田宗泰¹ (¹大歯大・口腔治療, ²近畿大理工・応用化学)
- P42. (歯内) 老化したヒト歯髓細胞の象牙芽細胞様分化におよぼす TNF- α の影響について
 【2503】○野津 葵¹, 濱野さゆり¹, 友清 淳³, 長谷川大学³, 吉田晋一郎³, 杉井英樹³, 御手洗裕美³, 一法師啓太^{1,3}, 和田尚久⁴, 前田英史^{1,3} (¹九大院歯・口腔機能 (歯科保存), ²九大院歯・OBT 研究センター, ³九大病院・歯内治療科, ⁴九大病院・口腔総合診療科)
- P89. (歯内) 急性歯髓炎において咬合性外傷の関与が考えられた 1 症例
 【2503】○永山智崇, 林 美加子 (阪大院歯・感染制御 (保存))
- P43. (歯周) T 字型歯ブラシ (T-STYLE) を用いた歯垢除去に対する臨床評価
 【3408】○岩渕義之¹, 井川貴博^{1,2}, 鈴木 彩¹, 加納千博¹, 須藤毅顕¹, 池田祐一¹, 水谷幸嗣¹, 和泉雄一¹ (¹医科歯科大院・歯周病, ²(株) 東京放送ホールディングス・診療所)
- P44. (歯周) 棟髪植毛歯ブラシのプラーク除去効果について
 【2504】○小林一行¹, 渡辺孝章¹, 長谷川友美², 篠原美帆², 梶田恵介², 石黒 梓¹, 玉木裕子¹ (¹鶴大短大・歯科衛生科, ²小林製薬 (株))
- P45. (歯周) 卵巣摘出ラットにおける骨増生への PTH (1-34) の間歇投与の影響
 【2609】○久保田達也¹, 蓮池 聡¹, 津徳亮成¹, 小澤康正¹, 山本崇申¹, 築根直哉², 好士亮介^{1,3}, 高山忠裕^{1,3}, 西田哲也^{1,3}, 吉沼直人^{1,3}, 菅野直之^{1,3}, 佐藤秀一^{1,3} (¹日大歯・歯周病, ²日大院歯・応用口腔科学, ³日大歯総合歯学研究所・高度先端医療)
- P46. (歯周) 終末糖化産物と LPS は骨細胞由来スクレロチンを介し骨芽細胞分化を抑制する
 【3404】○坂本英次郎, 高木亮輔, 稲垣裕司, 木戸淳一, 湯本浩通 (徳大院・歯周歯内)

第1日目 ポスター会場

- P47. (歯周) FGF 含浸吸収性 β -TCP 含有ゼラチン GBR 膜がラット頭蓋骨上の骨新生に与える効果
【2609】○則武加奈子¹, 小田 茂¹, 荒木孝二²
(¹医科歯科大病院・歯科総合診療部, ²医科歯科大・統合教育機構)
- P48. (歯周) High Mobility Group Box 1 (HMGB1) 誘導性の炎症反応はマウス抜歯窩の骨治癒を促進する
【2504】○青柳浩明¹, 山城圭介¹, 平田千暁¹, 井手口英隆¹, 山崎睦代¹, 河村麻理¹, 鈴木里紗¹,
山本直史², 高柴正悟¹ (¹岡大院医歯薬・歯周病態, ²岡大病院・歯周科)
- P49. (歯周) S-PRG 溶出液が歯周病原性細菌の相互作用へおよび影響
【2807】○大曲紗生¹, 米田雅裕¹, 谷口奈央², 藤本暁江¹, 廣藤卓雄¹
(¹福歯大・総合歯科, ²福歯大・口腔健康科学)
- P50. (歯周) 高齢者歯肉溝上皮細胞における細菌性オートファジーの意義
【3406】○江頭留依^{1,3}, 山口真広^{1,3}, 安永まどか^{2,3}, 内藤 徹¹, 大野 純³
(¹福歯大・高齢者歯科, ²福歯大・矯正歯科, ³福歯大・再生医学研究センター)
- P51. (歯周) *Treponema denticola* における DNA binding protein 様遺伝子の機能解析
【2504】○山下慶子¹, 吉川幸輝¹, 喜田大智¹, 今村健太郎¹, 勢島 典¹, 齋藤 淳^{1,2}
(¹東歯大・歯周, ²東歯大・口腔科学研究センター)
- P52. (歯周) 歯周炎を誘発した糖尿病モデルマウスに対する glycyrrhizin の作用について
【2504】○芥川桂一, 藤田 剛, 應原一久, 加治屋幹人, 松田真司, 水野智仁, 栗原英見
(広大院医歯薬・歯周病態)
- P53. (歯周) 医療用グミゼリーを用いた咀嚼能力評価と HbA1c の関係
【2302】○藤田 剛, 高橋慶太, 岡信 愛, 竹脇 学, 武田克浩, 松田真司, 加治屋幹人,
應原一久, 岩田倫幸, 水野智仁, 栗原英見 (広大院医歯薬・歯周病態)
- P54. (歯周) Activin A がヒト歯根膜細胞およびヒト前骨芽細胞の骨芽細胞様分化に及ぼす影響について
【2504】○杉井英樹¹, 友清 淳¹, 濱野さゆり^{2,3}, 長谷川大学¹, 吉田晋一郎¹, 御手洗裕美¹,
野津 葵², 有馬麻衣², 糸山知宏², 小野太雅², 藤野翔香², 一法師啓太², 和田尚久⁴,
前田英史^{1,2} (¹九大病院・歯内治療科, ²九大院歯・口腔機能 (歯科保存),
³九大院歯・OBT 研究センター, ⁴九大病院・口腔総合診療科)
- P55. (歯周) Basic Fibroblast Growth Factor および ephrinB2 がヒト歯根膜細胞の増殖に及ぼす影響について
【2504】○小野太雅¹, 友清 淳², 長谷川大学², 濱野さゆり^{1,3}, 吉田晋一郎², 杉井英樹²,
御手洗裕美², 有馬麻衣¹, 野津 葵¹, 和田尚久⁴, 前田英史^{1,2}
(¹九大院歯・口腔機能 (歯科保存), ²九大病院・歯内治療科,
³九大院歯・OBT 研究センター, ⁴九大病院・口腔総合診療科)
- P56. (その他) 今後の心療歯科に関わる資格保有のための一考察 (歯科保存領域を中心として)
【2808】○車田文雄¹, 佐藤穂子², 佐々木重夫², 木村裕一²
(¹奥羽大歯・口腔衛生, ²奥羽大歯・歯内)
- P57. (その他) PTC ベースト ルシェロホワイトの効果的な使用条件に関する検討
【2605】○鈴木利弥, 横沼久美子, 船橋英利, 熊谷知弘 ((株) ジーシー)

Poster Session from Taiwan Academy of Operative Dentistry

- TP1. (修復) The sensitivity and specificity of using panoramic radiographs for new patients to detect the
【2501】 proximal caries
.....○Yung-Show Chiang (Department of Dentistry, Tainan Municipal Hospital
(Managed by Show Chwan Medical Care Corporation))

- TP2. (修復) Blue Light Transmittance through Various Translucency Zirconia
【2604】○ Shu-Fen Chuang, Chia-Ling Li, Jung-Pei Hsieh, Yun-Chung Cheng, William Lee
(Institute of Oral Medicine, Department of Stomatology, National Cheng Kung
University and Hospital ; Coalition Technology Co.)

第2日目 A会場

第2日目 6月15日(金) A会場(2F 大ホール)

8:40~8:55 パイプオルガン演奏

9:00~10:00 研究発表

座長：田上順次(医科歯科大院)

- A8-0900. (修復) 試作コンポジットレジン(ECM-001)の色調適合性評価
【2604】○瀧本正行, 黒川弘康, 下山侑里子, 飯野正義, 矢吹千晶, 宮崎真至, 市石芳博
(日大歯・保存修復)
- A9-0910. (修復) 新規光重合型コンポジットレジン(ECM001)のヒト歯牙との色調適合性の検討
【2603】○小林 駿, 保坂啓一, 佐藤健人, 中島正俊, 田上順次(医科歯科大院・う蝕制御)
- A10-0920. (修復) ペン型超音波トランスデューサの象牙質残存厚径測定への応用
【3101】○村山良介¹, 飯野正義¹, 古市哲也¹, 須田駿一¹, 辻本暁正^{1,2}, 高見澤俊樹^{1,2},
黒川弘康^{1,2}, 宮崎真至^{1,2} (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学)

座長：林 美加子(阪大院歯)

- A11-0930. (修復) 歯頸部象牙質の光干渉断層計を用いた臨床評価
【2501】○和田郁美¹, 島田康史², 吉山昌宏², 角 保徳³, 田上順次¹
(¹医科歯科大院・う蝕制御, ²岡大院医歯薬・保存修復, ³国立長寿医療研究センター病院)
- A12-0940. (修復) ポリマイクロバイアルバイオフィルム細菌叢に及ぼすスクロースの影響
【2501】○石澤将人¹, 富山 潔¹, 長谷川晴彦¹, 浜田信城², 向井義晴¹
(¹神歯大院・保存修復, ²神歯大院・微生物)
- A13-0950. (修復) 亜鉛ガラス含有ガラスアイオノマーセメントの *Streptococcus mutans* に対する
【3102】 抗バイオフィルム効果と象牙質浸透性
.....○長谷川泰輔, 竹中彰治, 永田量子, 鈴木裕希, 坂上雄樹, 大墨竜也, 野杵由一郎
(新大院医歯・う蝕)

- 10:10~12:00 学会主導型シンポジウム
- 12:10~13:00 ランチョンセミナー2(C会場にて)
- 12:10~13:00 ランチョンセミナー3(D会場にて)
- 13:00~14:00 総会・評議員会・表彰式
- 14:10~14:50 ポスター発表(ポスター会場にて)
- 14:30~14:55 ミニコンサート(B会場にて)
- 15:00~16:00 シンポジウムⅡ
- 15:00~16:00 シンポジウムⅢ(B会場にて)
- 16:00~16:50 研究発表

座長：桃井保子(鶴大歯)

- A14-1600. (修復) FDM方式3Dプリンタによるチェアサイド被覆冠製作の試み
【2603】○牟田早織¹, 池田正臣², 二階堂 徹¹, 鈴木哲也², 田上順次¹
(¹医科歯科大院・う蝕制御, ²医科歯科大院・口腔機能再建工学)

- A15-1610. (修復) SS-OCT を用いた象牙質知覚過敏抑制材の脱灰抑制効果の評価
 【2502】○松崎久美子¹, 横山章人¹, 高橋 圭¹, 神農泰生¹, 大原直子¹, 島田康史¹,
 SADR Alireza², 角 保徳³, 田上順次⁴, 吉山昌宏¹ (¹岡大院医歯薬・保存修復,
²Department of Restorative Dentistry, University of Washington School of Dentistry,
³国立長寿医療研究センター, ⁴医科歯科大院・う蝕制御)
- A16-1620. (その他) 歯の色調と SS-OCT 解析データの相関
 【2605】○神農泰生¹, 島田康史¹, 松崎久美子¹, 高橋 圭¹, 横山章人¹, SADR Alireza²,
 角 保徳³, 田上順次⁴, 吉山昌宏¹ (¹岡大院医歯薬・保存修復,
²Department of Restorative Dentistry, University of Washington School of Dentistry,
³国立長寿医療研究センター, ⁴医科歯科大院・う蝕制御)
- 座長：松尾敬志 (徳大院・保存)
- A17-1630. (修復) 新しい試作浸透性レジンによる白斑の強化
 【2501】○清水明彦 (兵庫医大・歯科口腔外科)
- A18-1640. (修復) ペプチド P₁₁-4 の応用による酸蝕歯の再石灰化効果
 【2501】○須田駿一, 黒川弘康, 古市哲也, 関東英貴, 杉村留奈, 宮崎真至, 若松英輝
 (日大歯・保存修復)
- 16 : 50 閉会の辞

第2日目 B会場

第2日目 6月15日（金） B会場（6F 小ホール）

8：40～ 8：55 パイプオルガン演奏（A会場にて）

9：00～ 9：50 研究発表

座長：小方頼昌（日大松戸歯）

- B6-0900.（歯周） *Porphyromonas gingivalis* は β -カテニンシグナルを介して歯肉上皮細胞に
【2504】 上皮間葉転換を誘導する
.....○大嶋 淳，林 美加子（阪大院歯・感染制御（保存））
- B7-0910.（歯周） 炎症脂肪/歯周組織における抗炎症分子の探索研究
【3499】○眞田大樹¹，佐野朋美¹，福田隆男¹，岩下未咲¹，山下明子¹，藤田 剛²，
讃井彰一¹，栗原英見²，西村英紀¹
（¹九大院歯・口腔機能（歯周），²広大院医歯薬・歯周病態）
- B8-0920.（歯周） 歯周病モデルマウスを用いた PLAP-1 の機能解析
【2504】○木下昌毅¹，山田 聡²，津島賢一朗¹，村上伸也¹
（¹阪大院歯・免疫制御（治療），²東北大院歯・歯内歯周）

座長：三谷章雄（愛大院歯）

- B9-0930.（歯周） 新規幹細胞関連因子 MEST がヒト歯根膜細胞の幹細胞転換に及ぼす影響
【2504】○長谷川大学¹，長谷川佳那²，御手洗裕美¹，有馬麻衣³，濱野さゆり^{3,4}，吉田晋一郎¹，
友清 淳¹，杉井英樹¹，和田尚久⁵，清島 保²，前田英史^{1,3}（¹九大病院・歯内治療科，
²九大院歯・口腔病理，³九大院歯・口腔機能（歯科保存），
⁴九大院歯・OBT 研究センター，⁵九大病院・口腔総合診療科）
- B10-0940.（その他） 全身性強皮症患者に出現した多発性歯根外部吸収の一症例
【2599】○松田真司，目見田 匠，水野智仁，應原一久，加治屋幹人，藤田 剛，栗原英見
（広大院医歯薬・歯周病態）

- 10：10～12：00 学会主導型シンポジウム（A会場にて）
12：10～13：00 ランチョンセミナー2（C会場にて）
12：10～13：00 ランチョンセミナー3（D会場にて）
13：00～14：00 総会・評議員会・表彰式（A会場にて）
14：10～14：50 ポスター発表（ポスター会場にて）
14：30～14：55 ミニコンサート
15：00～16：00 シンポジウムⅡ（A会場にて）
15：00～16：00 シンポジウムⅢ
16：00～16：50 研究発表（A会場にて）
16：50～17：00 閉会の辞（A会場にて）

第2日目 6月15日(金) ポスター会場(2F・3F・4F・6F ホワイエ)

8:30～9:00 ポスター準備

9:00～14:10 ポスター掲示

14:10～14:50 ポスター発表(P58～88, P90～110)

14:50～16:00 ポスター撤去

- P58. (修復) 「間違い探しテスト」による保存修復処置に関する思い違いの「気づき」
 【2699】○米田雅裕¹, 山田和彦¹, 泉 利雄², 都築 尊³, 阿南 壽², 廣藤卓雄¹
 (¹福岡大・総合歯科, ²福岡大・修復・歯内, ³福岡大・有床義歯)
- P59. (修復) バルクフィルコンポジットレジンに関する研究
 【2603】○岩崎和恵, 保尾謙三, 韓 嘯宇, 井村和希, 三浦 樹, 中嶋國博, 平井千香子,
 河村昌哲, 岩田有弘, 山本一世(大歯大・保存)
- P60. (修復) 再石灰化されたう窩を脱灰したときのエナメル質表層の性状変化に関する研究
 【2501】 第2報 微細構造と元素分布の変化について
○林 真希, 堀江 卓, 長塚由香, 富士谷盛興, 千田 彰(愛院大歯・保存修復)
- P61. (修復) 異なるタイプのエッチ&リンスシステムにおける象牙質接着耐久性
 【2604】○崔 慶一¹, 高見澤俊樹^{1,2}, 石井 亮¹, 今井亜理紗¹, 森竹宣之¹, 山内嘉文¹, 宮崎真至^{1,2},
 金丸壽良³ (¹日大歯・保存修復, ²日大歯総合歯学研究所・生体工学,
³かなまる歯科クリニック)
- P62. (修復) 各種照射器を用いた象牙質接着能の評価
 【2604】○黄地智子, 澤井健司郎, 横田啓太, 竹内 摂, 中田朋宏, 三木秀治, 吉川一志, 山本一世
 (大歯大・保存)
- P63. (修復) 試作覆髄剤の象牙質剪断接着強さ
 【2604】○西谷登美子, 星加知宏, 勝俣愛一郎, 丁 群展, 林 宏昌, 勝俣 環, 永山祥子,
 西谷佳浩(鹿大院医歯・修復歯内)
- P64. (修復) 試作ボンディング材の各種被着体への接着性評価
 【2604】○林 未季, 水田悠介, 坂本 猛(YAMAKIN(株))
- P65. (修復) 新規フロアブルレジンのTwo body wear と Flowability に関する研究
 【3102】○佐藤史明¹, 新海航一^{1,2} (¹日歯大院新潟・硬組織機能治療, ²日歯大新潟・保存II)
- P66. (修復) フロアブルレジンの重合収縮と窩壁適合性(第4報)
 【2603】○武村幸彦¹, 川股亮太², 尹 榮浩¹, 片桐法香³, 向井義晴¹, 花岡孝治⁴
 (¹神歯大院・保存修復, ²神歯大院・放射線応用科学,
³神歯大病院, ⁴神歯大院・歯学教育)
- P67. (修復) レジンセメントを用いたジルコニアとコンポジットレジンコアの接着に及ぼす
 【3102】 レーザーエッチングの影響
○チュンジット・パコーン¹, 佐藤史明¹, 吉井大貴¹, 川嶋里貴², 鈴木雅也², 新海航一^{1,2}
 (¹日歯大院新潟・硬組織機能治療, ²日歯大新潟・保存II)
- P68. (修復) セルフアドヒーズブレジンセメントの接着性能
 【3102】○和田悠希, 三宅 香, 亀山祐佳, 大橋 桂, 二瓶智太郎
 (神歯大院・クリニカル・バイオマテリアル)

第2日目 ポスター会場

- P69. (修復) リン酸系モノマーがアルミナブラスト処理した金銀パラジウム合金の接着に及ぼす効果
【2604】○宮原宏武¹, 吉居慎二¹, 清水博史², 北村知昭¹ (¹九歯大・保存, ²九歯大・生体材料)
- P70. (修復) 炭酸ガスレーザー照射を併用した直接覆髄法の臨床経過と組織学的研究
【2599】○鈴木雅也¹, 加藤千景², 川嶋里貴¹, 新海航一¹
(¹日歯大新潟・保存Ⅱ, ²日歯大新潟・総合診療)
- P71. (修復) Knoop 硬さ測定システムによる覆髄剤の有効性の検討
【2501】○森川裕仁, 松田有之, 津谷佳代, 小正玲子, 谷本啓彰, 藤原秀樹, 吉川一志, 山本一世
(大歯大・保存)
- P72. (修復) ICDAS のう蝕検出精度—他の検査方法との比較—
【2302】○角田衣理加¹, 千葉敏江², 五十嵐千浪³, 伊東宏和³, 花田信弘⁴, 桃井保子⁵
(¹鶴大歯・口腔微生物, ²鶴大歯・口腔解剖, ³鶴大歯・口腔顎顔面放射線・画像診断, ⁴鶴大歯・探索歯学, ⁵鶴大歯・保存修復)
- P73. (修復) 初期エナメル質齲蝕に対する炭酸ガスレーザー照射後の耐酸性について
【3101】○飯塚純子¹, 石澤将人¹, 國松雄一¹, 向井義晴¹, 二瓶智太郎²
(¹神歯大院・保存修復, ²神歯大院・クリニカルバイオマテリアル)
- P74. (修復) S-PRG フィラー含有バーニッシュ塗布面直下の象牙質脱灰抑制能
【2501】○片岡あい子^{1,2}, 椎谷 亨¹, 富山 潔¹, 藤野富久江², 向井義晴¹
(¹神歯大・保存修復, ²神歯大短大・歯科衛生)
- P75. (修復) 亜鉛ガラス含有グラスアイオノマーセメントによる脱灰抑制能の検討
【2501】○長谷川晴彦, 日高恒輝, 國松雄一, 石澤将人, 向井義晴 (神歯大院・保存修復)
- P76. (修復) 亜鉛ガラス含有グラスアイオノマーセメントによる酸生成抑制効果
【2599】○長野靖之, 有田明史, 熊谷知弘 ((株) ジーシー)
- P77. (修復) 亜鉛ガラス含有グラスアイオノマーセメントによる根面う蝕抑制効果の検討
【3102】○高橋 圭¹, 島田康史¹, 神農泰生¹, 松崎久美子¹, 横山章人¹, 田上順次², 吉山昌宏¹
(¹岡大院医歯薬・保存修復, ²医科歯科大院・う蝕制御)
- P78. (歯内) Oxytocin が培養歯髄細胞の dentinogenesis に及ぼす影響について
【2503】○加藤邑佳, 上田堯之, 矢野 結, 山崎崇秀, 門倉弘志, 増田宜子, 横瀬敏志
(明海大歯・保存治療)
- P79. (歯内) ヒト歯髄培養細胞における MIF の COX-2 発現による炎症メカニズムの探索
【2503】○渡邊昂洋, 神尾直人, 葉山朋美, 深井譲滋, 松島 潔 (日大松戸歯・歯内)
- P80. (歯内) Wnt3a, Fgf8, Bmp4 の刺激におけるマウス iPS 細胞から象牙芽細胞への分化・誘導
【2503】○高田佳奈¹, 小田嶋彩乃², 間 奈津子¹, 東 俊文³, 古澤成博¹
(¹東歯大・歯内, ²東歯大・口腔科学センター, ³東歯大・生化学)
- P81. (歯内) ヒト歯髄由来幹細胞における魚コラーゲンペプチドのコラーゲン翻訳後修飾酵素への影響
【2503】○中國史子, Mark Luigi F. Capati, 山本耕平, 山田志津香 (長大院医歯薬・齲蝕)
- P82. (歯内) Semaphorin3A は TNF- α 刺激ヒト歯髄細胞の IL-6 および CXCL10 産生を抑制する
【2503】○進藤 智, 西藤法子, 中西 惇, 吉田和真, 小武家誠司, 本山直世, 永安慎太郎,
柴 秀樹 (広大院医歯薬・歯髄生物)
- P83. (歯内) 電解酸性機能水を利用した殺菌効果の検討
【2503】○岡村貞之介¹, 浅野正岳^{2,4}, 武市 収^{1,5}, 勝呂 尚^{1,5}, 田村宗明^{3,4},
今井健一^{3,4}, 小木曾文内^{1,5} (¹日大歯・歯内, ²日大歯・病理, ³日大歯・細菌,
⁴日大歯総合歯学研究所・生体防御, ⁵日大歯総合歯学研究所・高度先端医療)

- P84. (歯内) 外傷に起因した歯根嚢胞を伴う根未完成歯に対するアペキシフィケーションの応用
 【2503】○松崎英津子, 阿南 壽 (福歯大・修復・歯内)
- P85. (歯内) 複根管性下顎切歯におけるガイドを使用した髄室開拓の検討
 【2503】○西田太郎¹, 石田祥己², 前田宗宏¹, 五十嵐 勝¹ (¹日歯大・保存, ²日歯大・歯科理工)
- P86. (歯内) 根管内に生活組織を有する瘻孔を伴う歯根未完成失活歯へのリバスクラリゼーション症例
 【2503】○湊 華絵¹, 清水公太², 新井恭子¹, 北島佳代子^{1,2}, 五十嵐 勝³
 (¹日歯大新潟・保存 I, ²日歯大院新潟・硬組織機能治療, ³日歯大・保存)
- P87. (歯内) 外科的歯内療法における骨補填材に関する基礎的研究
 【2503】○山近梨奈¹, 宮本永浩¹, 庵原啓司², 細矢哲康¹, 早川 徹³
 (¹鶴大歯・歯内療法, ²(株) マルハニチロ, ³鶴大歯・理工)
- P88. (歯内) 上顎小白歯に3根管を認めた二症例
 【2503】○武田進平, 堺 ちなみ, 木方一貴, 田中雅士, 長谷川智哉, 堀 雅晴, 赤堀裕樹,
 三上恵理子, 加藤友也, 小島莉里, 和仁 護, 小栗健策, 富田昌嗣, 瀧谷佳晃,
 吉田隆一, 河野 哲 (朝日大歯・歯内)
- P90. (歯内) 陥入した根未完成上顎中切歯の治療後の長期間経過観察の1症例
 【2503】○池永英彰, 杉本貞臣, 宮本綾乃, 寺本賢史, 好川正孝, 前田博史 (大歯大・口腔治療)
- P91. (歯内) EDTA系根管切削補助剤の切削応力に及ぼす影響
 【2503】○鈴木二郎, 藤巻龍治, 石井信之 (神歯大院・歯内)
- P92. (歯内) 上顎側切歯 Type II 陥入歯に生じた急性根尖性歯周炎の非外科的歯内療法
 【2503】○長谷部智之, 櫻井秀人, 八木亮輔, 志賀華絵, 岡田伸男, 工藤義之, 野田 守
 (岩医大歯・う蝕)
- P93. (歯内) 上顎第二大臼歯口蓋根に2根管を認めた症例
 【2503】○富田昌嗣^{1,2}, 木方一貴^{1,2}, 野田陽子¹, 田中雅士², 長谷川智哉², 堀 雅晴², 瀧谷佳晃²,
 吉田隆一², 河野 哲², 伊藤智美¹ (¹いとうデンタルクリニック, ²朝日大歯・歯内)
- P94. (歯内) 実験的歯髄炎誘発後のラット視床における疼痛関連遺伝子発現の変動
 【2503】ーマイクロアレイを用いた解析ー
○村野浩気, 金子友厚, 砂川光宏, Su Yee Myo Zaw, Pyo Pyai Sone, 顧 彬,
 Zar Chi Thein Zaw, 興地隆史 (医科歯科大院・歯髄生物)
- P95. (歯内) ラット歯髄由来細胞含有コラーゲンゲルに被包された移植象牙質片周囲組織の反応
 【2503】○山田理絵¹, 湊 華絵¹, 清水公太², 新井恭子¹, 北島佳代子^{1,2}, 五十嵐 勝³
 (¹日歯大新潟・保存 I, ²日歯大院新潟・硬組織機能治療, ³日歯大・保存)
- P96. (歯内) 高コレステロール飼育ラットに実験的根尖性歯周炎を起こさせた際の変化
 【2503】○田宮資己¹, 半場秀典², 村松 敬², 古澤成博¹ (¹東歯大・歯内, ²東歯大・修復)
- P97. (歯内) 症例報告: 顎骨嚢胞を有する難治性根尖性歯周炎に対して意図的再植術を行った一症例
 【2505】○宮國 茜¹, 中村圭吾¹, 岩本弥恵¹, 石田直之¹, 岩崎由紀子¹, 安西正明¹, 内田啓一²,
 吉成伸夫¹, 山本昭夫¹, 石原裕一¹ (¹松歯大・保存, ²松歯大・歯科放射線)
- P98. (歯内) ブタ歯髄細胞と歯髄組織に対する Er:YAG レーザーおよび半導体レーザー照射の影響
 【2503】○山川駿次郎¹, 丹羽堯彦², 小林一行³, 千葉理紗子⁴, 山崎泰志¹, 山越康雄⁴, 細矢哲康¹
 (¹鶴大歯・歯内療法, ²鶴大歯・歯周病, ³鶴大短大・歯科衛生科, ⁴鶴大歯・分子生化)
- P99. (歯周) 重度慢性歯周炎患者にレジンドIRECTベニア修復および補綴処置により
 【2504】審美回復を行った一症例
○五十嵐 (武内) 寛子, 沼部幸博 (日歯大・歯周病)

第2日目 ポスター会場

- P100. (歯周) 歯肉線維芽細胞においてカルプロテクチン誘導性炎症関連因子の産生に及ぼす
【2504】 高グルコースの影響
.....○西川泰史, 成石浩司, 木戸淳一, 湯本浩通 (徳大院・歯周歯肉内)
- P101. (歯周) 新規バイオセラミックス窒化ケイ素の歯科インプラントへの応用
【2609】○足立哲也¹, 堀口智史^{1,2}, 山本俊郎¹, 松田 修², Giuseppe Pezzotti³, 金村成智¹
(¹京府医大院・歯科口腔科学, ²京府医大院・免疫学, ³京都工繊大工芸科学・セラミック物理)
- P102. (歯周) ヒト歯髄幹細胞に対するアメロジェニンペプチドの影響
【2504】○嘉藤弘仁¹, 田口洋一郎¹, 今井一貴¹, Ruan Yaru¹, 野口正皓¹, 山内伸浩¹, 山脇 勲¹,
富永和也², 田中昭男², 梅田 誠¹ (¹大歯大・歯周病, ²大歯大・口腔病理)
- P103. (歯周) リグロス®を垂直性骨欠損に応用し, 歯槽骨の再生を確認した症例
【2504】○丸山起一¹, 小田 茂¹, 荒木孝二²
(¹医科歯科大病院・歯科総合診療部, ²医科歯科大・統合教育機構)
- P104. (歯周) B細胞特異的 CD40 分子が骨恒常性維持機構に及ぼす影響
【2504】○藤原千春¹, 金井 優¹, 北垣次郎太¹, 山田 聡², 村上伸也¹
(¹阪大院歯・免疫制御 (治療), ²東北大院歯・歯肉歯周)
- P105. (歯周) ワサビ, シナモン由来成分による歯周病原細菌に対する抗菌作用および抗炎症作用の検討
【2504】○野中由香莉¹, 多部田康一¹, 横地麻衣^{1,2}, 松岸 葵^{1,2}, 山崎和久²
(¹新大院医歯・歯周, ²新大院医歯・口腔保健学)
- P106. (歯周) 川崎病発症原因菌としての口腔内バイオフィルム細菌に関するメタゲノム解析
【2203】○濱岡秀樹¹, 池田和幸², 足立哲也¹, 山本俊郎¹, 谷口 誠³, 岡本亜希子²,
濱岡建城⁴, 金村成智¹ (¹京府医大・口腔歯科, ²京府医大・小児科,
³谷口歯科医院・口腔常在微生物叢解析センター,
⁴宇治徳洲会病院小児循環器・川崎病センター)
- P107. (歯周) 真菌二次代謝産物 (+)-terrein はヒト歯肉上皮細胞における
【2504】 *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* 刺激による細胞間接着分子の発現低下を抑制する
.....○中村亜里紗¹, 大森一弘², 小林寛也¹, 富川知子¹, 山本総司¹, 中川沙紀¹, 山本直史²,
高柴正悟¹ (¹岡大院医歯薬・歯周病態, ²岡大病院・歯周科)
- P108. (その他) 胃食道酸逆流現象とブラキシズム, 歯周組織への咬合力の影響と
【2801】 ナイトガードの応用についての考察
.....○川久保 敦 (本原歯科医院)
- P109. (その他) ティオン ホーム プラチナホワイトニング性能に関する臨床評価
【3102】○高橋 慎 ((株) ジーシー)
- P110. (その他) Effect of enamel matrix derivative on periodontal tissue regeneration of avulsed tooth
【2505】○Md Riasat HASAN¹, Akashlynn BADRUDDOZA DITHI¹, Yoshihiro ABIKO², Takashi SAITO¹
(¹Division of Clinical Cariology and Endodontology, Department of Oral Rehabilitation,
School of Dentistry, Health Sciences University of Hokkaido, ²Division of Oral Medicine
and Pathology, Department of Human Biology and Pathophysiology, School of Dentistry,
Health Sciences University of Hokkaido)